

# 大腸がん検診の結果が「要精密検査」の場合は、必ず精密検査を受けましょう！

## ○大腸がん検診（長崎市のがん検診で皆さんが受けた検査です）

問診、便潜血検査（2日分の便を専用容器で採取）  
 「たまたま陽性になったのだろう」、「痔のせいだ」、「便秘だから…」と自己判断して、便潜血検査を繰り返したり、様子を見たり、ほったらかしにすることは間違いです。



要精密検査  
 （全大腸内視鏡検査\*）

異常なし

年1回のがん検診を受けましょう  
 ただし、気になる症状がある場合は  
 すぐに医療機関を受診しましょう。

### ※全大腸内視鏡検査とは？【保険診療となります】

肛門から内視鏡カメラを入れて、炎症やポリープ、がんなどの有無を調べます。

《検査に関して、よくある質問への回答》

- ・事前に検査の予約が必要です。
- ・前日から飲食の制限があり、腸を洗浄するため約1~2リットルの薬剤を飲んでいただきます。
- ・検査は15分程度ですが、鎮静剤を使用することが多いため、検査前後の処置に時間を要します。
- ・検査の費用は、保険適用で6,000円~9,000円程度が目安となります。
- ・腫瘍性ポリープなどの前がん病変が見つかった場合は、その場で切除することができます。また、組織を取って詳しい検査が必要となった場合は、別途2万円~3万円ほどかかります。
- ・全内視鏡検査が困難な場合は、注腸X線検査（肛門から造影剤を注入してのX線撮影）や腹部CT検査などが行われます。



### ☆がんに関する統計データ☆（全国がん登録罹患数・率報告 2020 より）

がん罹患患者数の都道府県ランキング【2018年】

全部位	多い順	大腸がん
鳥取県	第1位	青森県
<b>長崎県</b>	第2位	秋田県
青森県	第3位	鳥取県
秋田県	第4位	<b>長崎県</b>
北海道	第5位	新潟県

がん部位別死亡数と罹患患者数

死亡数(2019年)	男女計	罹患数(2018年)
肺がん	1位	<b>大腸がん</b>
<b>大腸がん</b>	2位	胃がん
胃がん	3位	肺がん
すい臓がん	4位	乳がん
肝臓がん	5位	前立腺がん



- ・がん検診は、『不要不急の外出』にはあたりません。
- ・早期の大腸がんは、治りやすいがんの代表ですが、コロナ禍の受診控えにより、早期がんの発見が減って進行がんが増えています。
- ・早期の大腸がんでは、自覚症状がほとんどありません。

大切な命を守るために、忙しさを理由にせず、必ず精密検査を受けましょう。